

# 広報 いまり

No.394

祝落成 ♪ ドレミのかけ橋

♪ ドレミのかけ橋完成

(11月16日、関連記事は3, 10, 11ページ)

61  
12月

〈人口〉 男29,317人 女32,622人 計61,939人(前月比+16)〈世帯数〉17,146世帯(11月1日現在)

exciting exciting  
 dream dream dream  
 romantic romantic  
 lovely lovely lov  
 sound sound sound  
 exciting exciting  
 dream dream dream  
 romantic romantic  
 lovely lovely lov  
 sound sound sound  
 exciting exciting  
 dream dream dream  
 romantic romanti  
 lovely lovely  
 sound sound

# 橋



橋、あなたは何を思い浮かべますか。愛、恋、夢、歌、そして現実的に近道ですか。それとも、ただ、道の延長ですか。牛若丸と弁慶の出会った五条の大橋、一休さんが真ん中を渡った橋、と考えるだけで興奮します。今月は、市内の橋の一部を紹介しましょう。

## 昔をしのび 伊萬里津大橋完成

江戸時代、焼物の積出港として栄えた伊萬里津をシンボル化した伊萬里津大橋が完成し、11月27日開通式が行われました。この橋は、県が建設を進めている国道204号線バイパスの北端、伊万里川の最下流部に、事業費7億600万円をかけて新設された長さ94.5m、幅22mの橋で、松島町と二里町八谷搦地区を結んでいます。

市は、伊萬里津の歴史をしのび継承していくため、中央部の踊り場に絢爛豪華な「古伊萬里」を再現した、高さ150cmの「染錦四季草花文大壺」と「染錦花見風俗絵大壺」を飾ることにし

たものです。この大壺は、ユニークな事業を対象とする市町村振興補助金制度を利用し、事業費900万円で、雨や潮風に耐えられるよう特殊な技術を用いて製作されました。

国道204号線バイパスは、松島町と国道202号線の国見台運動公園前を結ぶ1,270mを、計画事業費27億3千万円をかけて建設中で、昭和63年3月完成予定です。このバイパスの昭和65年における交通量は、1日約1万6千台が予測され、市街地の交通混雑の緩和、交通安全の確保に大いに貢献するものと期待されています。



◎大橋に飾られた大壺(上流側)

## 交通安全の 確保に……



交通指導員  
下松島

川原為則さん  
(55)

松島五差路に立っていますが、朝は通勤車両に加えて大型車両が多く、通学の児童・生徒と重なりますので気をつかいますね。バイパスが通るとほとんどの車がそちらに回ると思いますが、大橋が開通しただけでもかなり車の数は減ると思っています。松島橋への三差路では事故も起きていますし、交通安全の面からも助かります。



## ドレミのかけ橋

### 国見台公園 休暇センター の施設を一体化

国見台運動公園と厚生年金休暇センターを結ぶ、連絡歩道橋「ドレミのかけ橋」は、伊萬里津大橋よりひと足早く完成し、11月16日開通式が行われました。

この橋は、国見台と休暇センターを一体化して利用できるような架けられたもので、長さ65m、幅4.8m、道路からの高さ15mのつり橋になっています。橋には童謡「お馬」が奏でられるけん盤と自由に演奏できる3オクターブの音響パイプが取り付けられ、夢のある楽しい橋になっています。

「ドレミのかけ橋」は、電源立地促進対策交付金事業として昭和60年度からの2か年継続事業で、1億2,600万円をかけて建設されました。

## 橋によって広がりか……



二里町吉野

吉永史恵子さん  
(29)

橋は、橋によって向こう側とつながり、つながりによって広がりが生まれ、発展につながると思います。ドレミのかけ橋は、ユニークなセンスのある橋だと思います。亡くなった父が土地を手ばなすとき、「橋をかけなければ」と言ってたのを思い出します。土地を売ることには反対していた父も、今では良かったと思っているのではないのでしょうか。

## 今、行政の文化化が

植えた人の名札をつけた腰岳の千本桜や街路の並木、伊万里川河畔のヒューマンストリート、国際アマチュア陶芸展、それに今度のドレミのかけ橋や伊萬里津大橋など、これまでとちょっと違った感じの施設や行事が目につきます。

自由時間の増加や所得水準の向上により生活感覚が変化し、物の豊かさからこころの豊かさを求める時代になってきました。このような意識の変化に対応し、これまで機能性や経済性を優先

するあまり、ややもすると画一的なものになっていた行政施策を、地域性や個性、美しさのあるものにしていこうという運動が全国的に進められています。これが行政の文化化と言われているものです。ひとこと言えば、潤いのあるまちづくりということではないでしょうか。

シンボルとなるイベントの開催や施設の建設、歴史・文化の保存と継承、講演会の開催など、各地で工夫を凝らした取り組みがなされています。

## 千本桜が スタート



市企画課長補佐  
井手 薫

以前から特色づくりについてはいわれていましたが、腰岳林道を植えた人の名札をつけた千本桜で桜の名所にしようと計画されたのが具体的な施策のはじまりではないでしょうか。

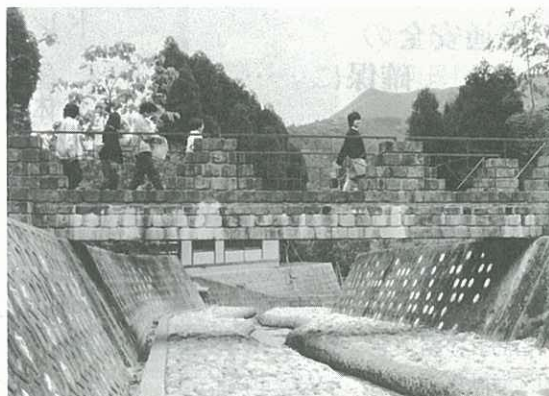
そして特色づくりが潤いのあるまちづくりにつながり、伊萬里津大橋が生まれたのだと思います。

## 特色づくりで生まれた ユニークな橋 (鍋島藩窯公園)



○陶工橋

陶工橋を渡ると、焼物でできた風鈴「めおとしの塔」が優雅な音色を聞かせてくれます。焼物の風鈴14個でできている「めおとしの塔」は、鍋島藩窯時代から伝わる、焼物を叩いて、その音色で焼物を選別した「めおとし」の技を、ICを使って再現したものです。

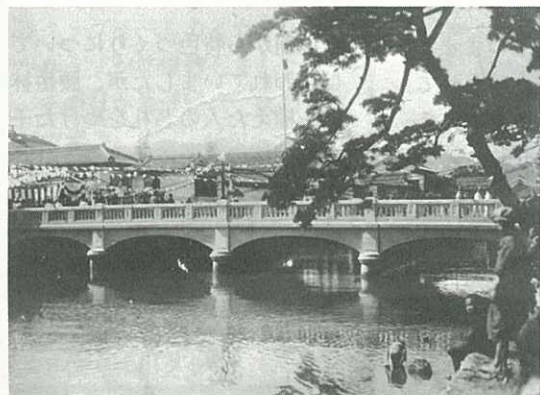


○トンバイ橋

窯元から日本庭園へ渡るトンバイ橋。「トンバイ」とは、登り窯で使われる焼きレンガのこと。素朴な感じがいいですね。河岸には鍋島の伝統的な図柄をデザインした陶板を張り、自然石で水の流れをつくった風情のある橋からは、四季折々の自然がこころをなごませてくれます。

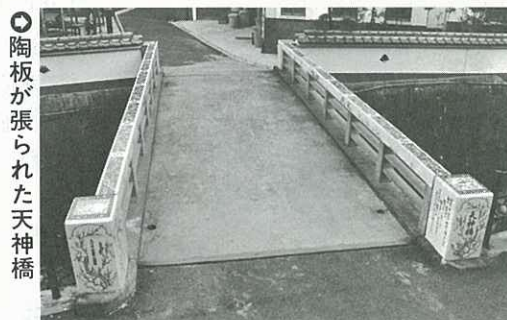
## 市街地に架かる橋

市街地を南北に分断して流れる伊万里川に架かる橋は、岩栗橋から下流に7橋あります。最初に架けられたのは延命橋で、



○大正15年架け替えられた相生橋

江戸時代初期(1630年)の絵図に既に描かれています。その後幸橋が架けられ、江戸時代末期(1860年)の絵図には延命橋と幸橋の2つの橋だけが描かれています。明治の初めに岩栗橋が、続いて相生橋、公園橋の順に架けられました。復興橋(後の船屋橋)は、昭和23年の水害で流失した相生橋を架け替えるときに仮橋



○陶板が張られた天神橋

として架けられたものです。これらの橋は、江戸時代末期や明治、昭和の大水害のたびに流失し、架け替えられました。松島橋は、伊万里川河川改修のときに新しく架けられました。

写真は、大正15年木橋から鉄筋コンクリート橋に架け替えられた「相生橋」です。橋のたもとの2本の老松一相生松にちなんで名付けられましたが、夜はお船屋花街への恋の通り路となりました。

(写真・資料提供：市郷土研究会)

## 市内に883橋

市内には市が管理している橋の数だけでも687。国や県のを合わせると883にもなり、なかには昔の生活をしのばせる木橋や石橋、珍しい橋が残っています。その一部を拾ってみました。



### 旧山川橋

松浦町上分の黒尾岳川に架かる旧山川橋。昭和13年頃県道が建設されたときに今の山川橋が架けられましたが、石を1列に積んだだけのこのメガネ橋は、地元の強い要望で残されました。



### 川測橋

山代町浦の崎の佐代川に架かる川測橋。昔は炭坑のトロッコ道でした。への字に曲がっているところから「への字橋」とか、「くの字橋」と呼ばれています。昭和61.62年度で約50m下流に、今度はまっすぐの橋が架けられます。



### 第1号旧県道橋

東山代町の里川に架かる残り少ない木橋の第1号旧県道橋。昔は里橋と呼ばれ、バスが通っていました。夏になると欄干に座って、海を見ながら夕涼みが行われました。



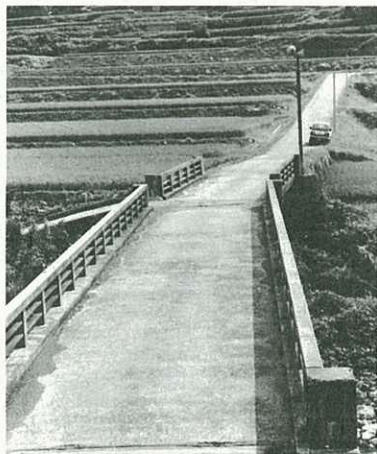
### 荒添橋

東山代町大久保の里川に架かる荒添橋。昭和42年の水害で架け替えられましたが、当時としては珍しいカーブ橋のため建設にはかなりの苦労がありました。



### 水管橋

二里町大里の有田川に架かる水管橋。竜門ダムからの原水を浄水場へ送る導水管と川から西の二里町全域と東山代町、山代町の1480戸の家庭へ送水する配水管が通っています。



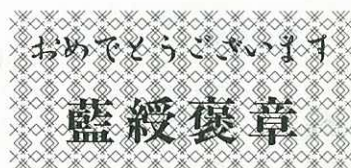
欄干の切れた所が境界

### 境橋

東山代町川内野の志佐川と境川の合流点に架かる境橋。1本の橋を架ける協議もされましたが、県が違うということで、結局佐賀県側と長崎県側から2本の橋で結ばれました。

全国高校総体・円盤投げ優勝の  
西山佳奈子さんなど

# 教育関係功労者を表彰



市教育委員会は、11月7日市役所で学校教育、社会教育、体育保健の分野で貢献された方10人と2団体を表彰しました。

また、「ねんこう文庫」を設置し教育文化の振興に寄与された、古賀千砂子さん（蓮池町）と教育振興整備資金に多額の寄付をされた小島伸彦さん（南波多町）に感謝状を贈りました。

表彰された方は、次のとおりです。（敬称略）

### ●学校教育関係

- 前田九州男（60歳・立花町）
- 北野 一雄（"・"・"）
- 井本 壽郎（"・南波多町）
- 池田 吉康（"・大川町）
- 児童・生徒
- 西山佳奈子（18歳・伊万里高校）
- 伊万里高等学校 生物部



◎田尻教育委員長から表彰

### ●社会教育関係

- 山口 兵治（74歳・山代町）
- 故・池田甚五郎（73歳・南波多町）
- 黒木 崇至（73歳・伊万里町）
- 田中 興人（45歳・波多津町）
- 伊万里菊花会（代表口石牧一）

### ●体育保健関係

- 岡部 修（36歳・立花町）

蓮池町

菊地俊夫さん  
（75歳）



人権擁護委員を昭和35年から8期26年を務められ、医師として多忙な身にもかかわらず市民の人権問題の相談、指導が続けられています。



◎1/3文化祭、菊花展の作品

九州ナンバーワンの民話の語り部と評される松尾テイさんのことは、十月号の「せいら」でも書いたが、こういう方は幾度ほめてもほめすぎることはない。

その松尾テイさんが語り神崎高校の宮地武彦先生が編著された「肥前伊万里の昔話と伝説」という本の出版記念祝賀会が十一月八日年金センターで行われた。

東京からは体調をくずしたなかを、日本の民話の権威である国学院大学名誉教授臼田甚五郎先生と出版社の三弥井書店吉田栄治社長が参加された。市内外からは会場いっぱいのお席があつて、この本の民話としての価値の偉大さと、松尾さんのしんしな生き方に共感する人のいかに多いかをしのばせる会であつた。



松尾さんの数々のボランティアとしての功績にどうこたえるかを考えていたわたしにとっては、これが一番松尾さんにふさわしく、

わたくしは祝辞のなかで「松尾さんの功績は功績として、この本は伊万里市にとってはすばらしい天からの授かりもの」と申しあげ、さらにそれを顕彰するため松尾さんの住まいを「民話の館」にお願いすることを提唱した。

臼田先生が「館」よりも「宿」がふさわしいと言われたので、「民話の宿」の実現を計るべく早速担当に検討を始めさせている。

さし当たっては「民話の宿」がどこにあるか分るように標示し、二三四話を松尾さんの生の声で録音して松尾さんの住まいを訪れる人がいつでも聞けるようにし、一方では上級機関とも相談して正式に「民話の宿」とさらに伊万里市を「民話の里」にする方向で推進したいと思つている。

この本は宮地先生との出会いに始まり、先生のお骨折りの賜でもあるので、「民話の宿」の実現にも先生のお力添えをお願いしたい。

（竹内）

# “変ぼうを恐れるな”

## 詩人 犬塚 堯氏 講演



◎犬塚堯さん

11月15日、市教育委員会は、詩人犬塚 堯<sup>よし</sup>さんを講師に迎え、「外から見た伊万里」をテーマとした講演会を大坪公民館で開催しました。

犬塚さんは、作品「河畔の宿」で現代詩人最高の栄誉といわれる現代詩人賞を、「南極」でH氏賞を受賞され、詩人として最高の評価を受ける一方、現在九州朝日放送専務取締役、朝日新聞社役員として活躍中です。

約20年ぶりに里帰りの犬塚さんは、「久しぶりに見る伊万里は素晴らしい発展をとげていた。記憶とかなり違っていたが、新しい伊万里の創造に長い伝統を培ってきた熱い血が生きており新しいエネルギーを感じた。自然や風物との調和を保ちなが

らの開発は素晴らしい。伝統に上乗せされた精神が未来を開く。その精神がある限り故郷の姿が変わることを恐れることはない。文明を逆もどりすることは難しいが、文化は伝統を打ち消して発展することはない」と外から見た伊万里の印象を語り、最後に「若い人はなぜ伊万里に残って新しい伊万里をつくろうとしないのか」と苦言を交え朴とつとした語り口ながらも説得力のある話に、会場いっぱいにつめかけた聴衆は最後まで熱心に聞き入っていました。

なお、犬塚さんの自著「河畔の書」「折々の魔」「犬塚堯詩集」を頂きました。図書館で貸し出しをしますのでご利用ください。

### 伊万里湾

鳥の群が岬から飛び去る  
曇天を一直線に  
古い書翰を読むように  
(もし鳥が飛ばなければ  
空のことはもっと判りにくい)

海についてもそうだ  
波の心を引っぱって  
浜倉庫の石段から  
陸に上る蟹がいる

現代詩文庫82「犬塚堯」詩集  
思潮社1985年より抜粋

## 宋さんに感謝状



市のクレー射撃場の控所2棟(鉄骨スレート、67㎡)を建設寄贈された大坪町祇園町の宋崎郷さんに、11月7日竹内市長が感謝状を贈りました。

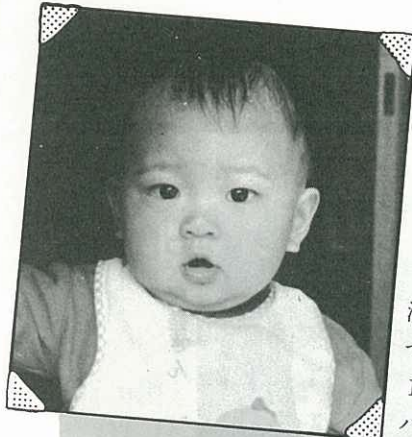
## ♥区長会で公園清掃♥

黒川町区長会(小島正則会長・会員19人)は、秋の市民大清掃が行われている11月8日、町内の湖上公園の清掃奉仕をしました。各地区の区長さんは、それぞれ草刈機やカマを持ち寄り、約2時間草刈りに汗を流しました。市は、10か所の都市公園を管理し、年間延べ1,000人の人

手を入れていますが、雑草とのイタチごっこです。担当課は「手入れをしようとしていた矢先のことで、助かりました」…



◎草がのびるのが早くてネ…



## ★わが家のPOPO★

樋口 俊樹くん(10ヵ月)

久俊・由美子さんの長男

ボク、2月生まれでファイト満々、だれにも負けないぞ! 1つ1つ芸を覚えるけど、なぜか1つ1つ忘れるんだ。今は「オハヨウ」が言えるヨ。(南波多・大川原)

# ほほえみひろば

この広場はみなさんのページです。あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みが多数になりましたので順次掲載いたします

## ❀あなたにタッチ ▶10回◀

### 嫁への思いやり



東山代町長浜 多久島 陽子さん(34)

毎朝、「お願いします」と慌ただしく出かける私に、いつも温かく見送るしゅうとめは「何たる嫁」とは決して言ったことがありません。朝寝が得意な私は、嫁いで10年、嫁らしいこともせず家族に迷惑のかけ通し。「仕事に間に合えばよかヨ」と笑っています。帰ってからの温

かい夕食も、手を汚さずいただくので、ほんとうにおいしい。

たまに遅く帰ると、テーブルにお盆に1人分の食器を並べ、帰宅を待ってくれ、仕事を持つ嫁への思いやりが伝わってきます。しゅうとも元気で、毎日農作業に頑張ってくれていますが、子ども2人が学校から帰るころ

は、作業を終えて待ってくれます。親の私は、何の心配もなく済みます。

「良くしてくれる嫁」と、2人で褒めてくれますが、その反対で嫁によくしてもらっているのです。仕事と家庭を両立させる自信などありませんが、両親が毎日私を助けて、気持ち良く仕事に出してくれるおかげで、温かい家庭が築け仕事も続けてこれたと深く感謝しています。

老いつつある両親に、いつまでも頼ってはいけませんが、これからは元気でいてほしいと願っているこの家の嫁であることを幸せに思う私です。

各地の運動会も終わった10月・28日、お年寄りと保育園児の小さな運動会がありました。

老人クラブ天寿会(高野三郎会長・287名)が例会を兼ねて、伊万里保育園の園児60名を招いて行ったもので、練習なしのぶっつけ本番。園児たちは、いつもと勝手が違い心配そうな顔でしたが、ジャンケン競争やゲートボールなどでお年寄りの相手を勤めました。

会場は、市民会館裏のゲートボール場でまさにミニ・ミニ運動会でした。

## ≡ ≡ ≡ ≡ 運動会



◎よ〜つと、ねらつて 打ちんしゃい…





# レンゲよ咲いて…

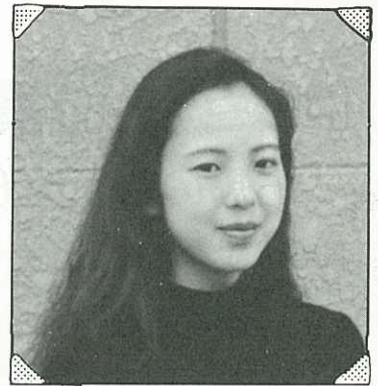
## 園児180人が種まき

伊万里レンゲの会（貞方英嗣会長）は、伊万里保育園の園児180人に、11月11日レンゲの種まきをしてもらいました。脇田町のたんぼ40アールは、来春薄

紫のじゅうたんに覆われることでしょう。また、レンゲの種の入った袋200個を風船に付けて秋空高く飛ばしました。どこから便りが届くか楽しみです。



◎遠くに飛んでの願いを込めて



### 金子松美さん(22)

脇田町脇田(B型、獅子座)

まるきん釣具店に勤務。高校まで軟式テニス部。今硬式をやっていますが軟式のクセが抜けなくて……。1年ほど前からお茶を習い始めましたが、先生に迷惑ばかりかけていますと明るく笑う松美さん。マイペースで頑張っています。

♡今やりたい事 スペイン旅行

♡好きな色 黒

## 郷土の文化財

### 神谷窯跡から古唐津



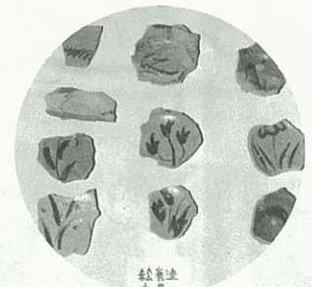
◎ここに窯があったのよ…

大川町の神谷窯跡（川原字枇杷木）から古唐津焼の陶器片が発掘されました。

神谷窯跡は、国の重要文化財「絵唐津松文大皿」を出土した窯跡として有名で、今年4月の土砂崩れで偶然発見されたものです。市教育委員会は、昭和58年度から実施している古窯跡調査のひとつとして今回の調査を行い、桃山時代末期から江戸時

代初期にかけて焼かれた古唐津焼の皿や壺、徳利などの陶器片が多数出土しました。また、登り窯の窯室は、奥行1.6m~2.2m、幅2.2m~2.4mで、6室分11mが確認されました。

11月3日、大川町川原公民館で発掘された陶器片と、池田郁治さん（同町、80歳）から寄贈されたものを展示するとともに窯跡を一般公開しました。



◎出土した陶片

# ドレミのかけ橋が完成

## お馬の親子像も除幕

国見台連絡歩道橋「ドレミのかけ橋」が完成し、11月16日落成式が行われました。

橋名の名付け親となった野口富士子さん（大川内町小石原）と平山正光さん（松島町：平山さんは、橋が平仮名のはしで応募）に竹内市長から記念品が贈られたあと、伊万里建設業協会（納富孝会長）から落成記念に贈られた「お馬の親子像」の除幕式がありました。

渡り初めは、二里町大里の中村八郎（84）セキさん（79）夫妻の3世代家族を先頭に、川東保育園の園児たちが行いました。休暇センター寄りに建てられたタワーには、大きなクス玉がつけられ園児4名が割ると風船とともにハトが飛びたちました。

この橋の目玉であるミュージックパイプの模範演奏を筒井幾子さん（牧島保育園）が、また、選定曲「お馬」を川東保育園児らが奏でました。



◎テープカット



◎3世代の渡り初め  
中村八郎さん、セキさん夫妻



◎「橋がきれいだな」子どもスケッチ大会



◎つきたての餅をまるめる手も危っかしく



「ヒャー、市長さんおしりが冷たいヨ」  
お馬の親子像除幕式で……



模範演奏をする筒井幾子さん

## こちら・・・ 3世代健康まつり

今年で6年目の「3世代健康まつり」は、厚生年金休暇センターをメイン会場に、健康相談、食生活改善コーナー、献血コーナーなどを設けたほか、チビっ子民踊、リズムダンス、ゲートボールなども行われ、お年寄りから幼児までたくさんの人で終日にぎわいました。



チビっ子民踊「むつごろうどん」



主会場の体育館は  
いっぱいの人・人・人…



「ママ、痛そうだなー」  
献血コーナーの血液型判定

第25回

# 文化祭



①「すてき……」書道展会場で

第25回伊万里市文化祭が、10月31日から開かれました。市文化連盟加盟の39団体が、作品展茶会・8mm映写会・短歌、俳句大会、芸能部門は謡曲大会・日舞公演などが行われ、日ごろの成果を発表しました。

また、歴史民俗資料館では、「思い出のふるさと伊万里」の写真展が行われており、文化祭に訪れた人も立ち寄り、懐かしい風景に昔話が弾んでいました。なお、この写真展は来年1月15日まで開かれます。

◎お母さんに流儀を教わりながら  
—茶会立礼席で—



①思い出の写真展はさすがに多くの人が…



◎「お手前拝見」…茶会、薄茶席で



## 藩窯秋まつり

# 好天に恵まれ1万8千人

11月1日から5日まで、鍋島藩窯秋まつりが大川内山で行われ、期間中1万8千人の人でにぎわいました。今年、国鉄九州総局「伊万里焼の里巡り」の

ツアーもあり、好天にも恵まれ2日の日曜日は吉田橋付近まで車の列ができました。ふだんより2～3割安の焼物に加え、伝統産業会館前のたんばにはお茶

やかまぼこ、菓子など市内の物産を集めた特産品即売会も催されました。春の窯元まつりとともに、大川内山のイベントはすっかり定着した感があります。

### 最優秀に 白井(俳句)さん・文芸ポスト 荒尾(短歌)

鍋島藩窯公園の文芸ポストが開かれ、投詠された俳句86点と短歌29点のうちから、入選9点佳作12点が選ばれました。今年4月から10月までに投詠した人は、俳句63人短歌20人で春の投詠者112人を下回りました。

#### 俳句

「最優秀」  
あたたかや

陶干す隅に 猫昼寝  
松浦市今福町 白井 康子

「入選」

春陰の 細工場木の香 陶工の香

つちふるや 古窯に残る 欠け茶碗

観音に 唐臼吐きし 土用水

吹く風も 訛も温くし 陶の町

復元の 唐臼を抱き 山笑ふ

観音に 有明町大浦 吉田 節義

吹く風も 訛も温くし 陶の町

復元の 唐臼を抱き 山笑ふ

観音に 有明町大浦 吉田 節義

吹く風も 訛も温くし 陶の町

復元の 唐臼を抱き 山笑ふ

観音に 有明町大浦 吉田 節義

吹く風も 訛も温くし 陶の町

復元の 唐臼を抱き 山笑ふ

観音に 有明町大浦 吉田 節義

吹く風も 訛も温くし 陶の町

復元の 唐臼を抱き 山笑ふ

観音に 有明町大浦 吉田 節義

吹く風も 訛も温くし 陶の町

復元の 唐臼を抱き 山笑ふ

観音に 有明町大浦 吉田 節義

吹く風も 訛も温くし 陶の町

復元の 唐臼を抱き 山笑ふ

観音に 有明町大浦 吉田 節義

吹く風も 訛も温くし 陶の町

復元の 唐臼を抱き 山笑ふ

「最優秀」  
古里に向きて並み立つ高麗人の  
墓石は陰る秋つ日の中  
川副町広江北 荒尾 静

「入選」  
老銀杏枝重なりてさわさわと  
暮れ染む窯場に煙立つなり  
立花町東円 宮原 寛

藩窯の盛りを偲ぶ閑跡に  
音色ゆかしき陶の鐘鳴る  
川副町中里 鳥巢 義只

# 初の伊万里町民駅伝大会

スポーツ

11月15日、伊万里町民初の駅伝大会が脇田川沿いで行われました。レースは小学生から一般の男女による16区間、14.4kmに、5チーム80人が参加し、健脚を競いました。結果は優勝脇田、2位弁天、3位木須でした。



## 第2回少年サッカー大会

### 大坪小Aチーム連続優勝



スポーツ少年団の第2回少年サッカー大会が、11月16日国見台陸上競技場で行われました。29チーム・450人が参加、成績は小学校の部が大坪小Aチームが2年連続の優勝、中学校の部はクラブチームのイカリスポーツクラブが初優勝しました。

そのほかの成績は、次のとおりです。

〔小学校の部〕

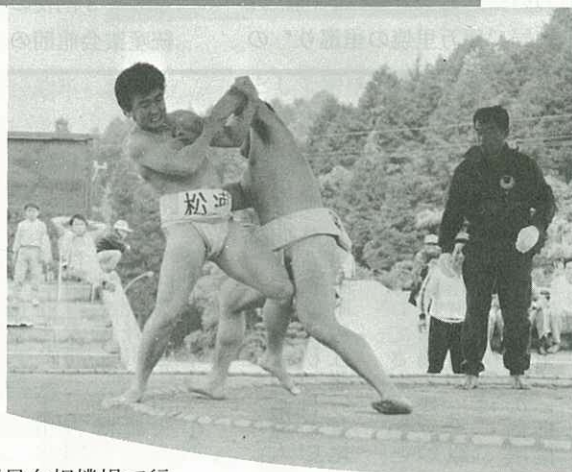
準優勝 有田中部小A (特別参加)  
第3位 山代東球友会

〔中学校の部〕

準優勝 東八谷クラブ  
第3位 大川クラブ

## 青年相撲大会

### 二里町3連覇



11月9日、国見台相撲場で行われた第3回青年相撲大会は、二里町チームが団体戦3連覇、個人戦30歳未満の部の向隆行さ

ん(大川町)は2年連続、30歳以上の部で前田由之さん(二里町)が初優勝しました。

## 第20回



# 伊万里市子ども会 話し方大会の成績

「読書と私」などをテーマに、11月3日松浦小学校で31人が参加して行われました。(敬称略)

### ●団体の部

優勝 松浦町子ども会  
2位 黒川町 “  
3位 二里町 “

### ●小学生の部

最優秀賞 前田さやか 南波多6年  
優 秀 賞 岡崎亜紀子 松浦6年  
優 良 賞 有尾裕美子 立花6年

### ●中学生の部

最優秀賞 荒木貴光 国見3年  
優 秀 賞 中島道徳 滝野3年  
優 良 賞 幸島真由美 松浦2年

## 保育園の入園受付

来年度の保育園の入園受け付けを行います。申請書は、入園を希望する保育園でお受け取りください。

▲受付期間 12月10日～20日

▲入園資格 保護者が仕事や病気などのため、家庭で十分な保育が受けられない幼児

▲提出書類 申請書、源泉徴収票(61年分)または勤務証明書、病気・出産は医師の診断書、住民票の謄本(申請手数料200円:園で手続きします)

※詳しいことは、市福祉事務所 婦人児童係へお尋ねください。  
(☎③2111 内線258)



## 今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

●法律	4.18(木)
●社会保険	5.12.19.26(金)
●交通事故	9.23(火)
●緑	4.11(木)
●行政	17(水)
●人権	10(水),12(大川公民館)
●青少年	25(木)

※いじめ、非行などの相談は、土、日、祝祭日を除き青少年センター(☎②7867)へ

### こころの健康づくり

☎0952-32-0556

何でもお気軽にご相談ください。

相談 月～金曜 9時～16時  
時間 土曜 9時～12時

## 12月の市民会館行事

- 4日(木) 18時半～ 会員制 子ども劇場「おこりじぞう」
- 13日(土) 18時半～20時半 わらび座「絆」当日券3300円
- 14日(日) 13時40分～16時10分 親子アニメ映画会 500円
- 25日(水) 9時～13時 昭和61年度教育研究大会



## 色えんぴつ

広報担当になって約4カ月半。それなりに考えてやっていたつもりでしたが、結局はベテランの係長に頼りきり。今月初めて特集の企画を任されて、それはもう胃の痛むような毎日でした。広報に携わる者の思いが今身にしみて…。皆さんと一緒に広報を作っていきたいと思います。よろしくお願いします。(江頭)

民族舞踊集  
わらび座

# 絆

一九八六年度 文化庁芸術祭参加

作・構成/大田 貴  
演出/若松 友広  
音楽/原おきはる  
原 太郎  
新橋 美枝子  
松橋 美枝子  
庄 敏弘



86 12月13日(土)

PM 6:30開演

伊万里市民会館

主催/伊万里わらび座をみる会

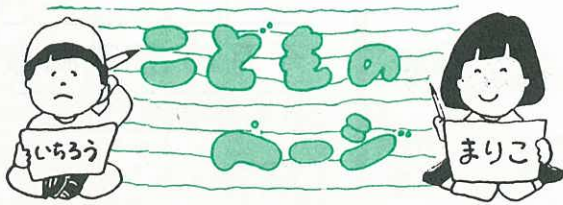
## NTT

## 電話広告募集

62年5月発行予定の職業別電話帳・タウンページの佐賀県版の広告を募集しています。タウンページは、消費者が店や会社を探すための情報誌、総合ショッピングガイドとして利用されています。

▲申し込み期限 12月27日

▲連絡先 NTT伊万里電報電話局営業課(☎③0000)



### グライダーで優勝の 野中利治くん

妹と2人兄弟。工作は大好き。初めて参加して、優勝してうれしい。来年も参加します。

## 模型飛行機大会

# 吉永 輝誉成くん 3連勝

147  
2825

澄みきった秋空に、自慢のグライダーやゴム動力の飛行機が飛び交いました。小春日和の11月3日、青年団OBの人11名でつくっている「竹の子会」の主催で行われた、第7回模型飛行機大会に小学生から大人まで23人が参加して、飛距離や滞空時間を競いました。

小学校高学年の部で優勝した吉永輝誉成くん(二里小6年)は、3年連続の優勝です。1回目26秒、2回目31秒、3回目34秒と尻上がりの成績で、トータル65秒とダントツでした。2位の川原勇一郎くん(立花小5年)と3位の宮本昌典くん(立花小5年)は、3回目の滞空時間の差が明暗を分け3秒差で川原くんが逆転しました。

小学校1年から3年生までは、グライダーの飛距離を競うものでしたが、立花小学校1年生の野中利治くんが18.7秒と18.1秒の合計36.8秒で優勝しました。2位の御調剛くん(二里小3年)は、14.4秒・13.1秒と野中くんに差をつけられ2位になりました。

中学生・一般の部は、吉永修一さん(39歳)が、トータル89秒で優勝。2位の一美くん(国見中2年)は、74秒でお父さんに敗れ悔しそうでした。3位の榎本徹くん(国見中2年)

は、1回目25秒、2回目32秒で3回目の飛行に期待がもたれましたが、バランスが悪く8秒と吉永くんを超えることができませんでした。



◎吉永輝誉成くん(左)とお父さんの修一さん(中央) 兄さんの一美くん(右)

#### (輝誉成くんの話)

飛行機を作るときは、お父さんと兄ちゃんの3人でくふうしながら作っています。3連勝でうれしい。来年は、お父さんに勝ちたい。



### 設計図に忠実に、

### そして、くふうを…

「竹の子会」は、青少年のためのボランティア活動を行っていますが、この飛行機大会のほか養護学校のモチつきや芋掘りなどの奉仕活動をしています。会長の緒方幸彦さん(41歳)は、もっとたくさんの人に参加してほしいと言っています。



◎飛べノメルヘン号

また、模型は設計図どおりに作ることに、自分でいろいろくふうして作ることが大切だそうです。来年の大会目指して、がんばろう。今年参加しなかった君たちも、来年はぜひ飛ばしてみようよ。